

# つばさ

平成27年12月24日発行  
富山県立となみ総合支援学校  
進路支援部

## 「働くこと」・「社会参加」～卒業後の豊かな生活のために

### 「働くこと」～中学部・高等部の取組～

本校では、中学部3年と高等部1年で校内実習を、高等部2、3年で企業や施設・作業所等での就業体験を行っています。「働くこと」の厳しさや、喜び、成就感などを通して「働くこと」に対する意識や意欲を高め、社会参加に向けての好ましい態度やマナーを身に付けていくことを願っています。

今回は、中学部から高等部にかけての取組の様子を、生徒、保護者、担任のコメントから紹介します。

#### 【中学部3年校内実習】6月・11月実施 1週間

※写真の生徒は体験談とは関係ありません。



立ち仕事の「割り箸の袋詰め」

(生徒より) 校内実習で頑張りたいことは、続けて作業することと、報告することです。刺し子と割り箸の袋入れの作業を頑張りました。次は他の作業もしてみたいです。

(保護者より) 初日の朝、緊張でガチガチに固まっているのを見てすごく心配しました。しかし、最終日には、1週間経験したことで自信いっぱい、キラキラの笑顔で登校していきました。頑張ったね。

(担任より) まじめなAさんは、初めての校内実習ということでプレッシャーを感じていたようです。実習が始まると、2時間連続の立ち仕事にも熱心に取り組み、経験することで自信を付けました。

#### 【高等部1年校内実習】6月・11月実施 2週間



受注班の、紙袋のシール貼り

(生徒より) 大きな声で返事や報告ができなくて、とてもくやしいです。明日からは大きな声で頑張ります。前期は不良品がたくさんありましたが、後期は良品をたくさん作れました。

(保護者より) 目標数以上にできたことはよかったです。社会人になるために必要なことを学んだね。一つ一つできるように、前より上手になればいいんですよ。あわてないで慎重に、新しい仕事を頑張ってるね。

(担任より) 先生の指示をよく聞き、手順を守って作業できるようになってきましたね。時々確認不足で少し汚れが残るのはもったいないミスです。しっかり確認してから報告できればもっと良くなりますよ。

#### 【高等部2・3年就業体験】6月・11月実施 3週間(最長)



運送会社にて、荷物の行き先の札付

(2年生徒より) 靴下の値付けなど失敗することもありましたがだんだんうまくできるようになりました。

(2年保護者より) 貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございます。充実した気持ちで毎日すごしているようです。

(2年担任より) 2度目の就業体験で少し余裕が見られるようになりました。失敗しても次に生かせるように、注意して取り組むことの大切さに気づきました。

(3年生徒より) 仕分けの作業では2回チェックをすることでミスをなくすることができました。これからはもっと、体力を付けたいです。

(3年保護者より) 「疲れた」と言っていますが、いい笑顔をしています。仕事も通勤も事故のないよう留意するよう話しました。

(3年担任より) 分からないことはすぐ近くの人に聞くことを学校で学習し、体験先でも実践することができました。ミスをしないために大切なことですね。

## 「社会参加」につながる余暇活動



「余暇活動」は、自分自身を成長させ、想像力や能力を広げ生活を豊かにしていくものとして、自己実現や社会参加のために、「働くこと」と同じくらいに重要な側面をもっています。各学部における余暇活動の取組をお知らせします。

### 小学部

小学部では、余暇活動そのものの楽しさを味わうとともに、現在及び将来の余暇活動の充実に必要な知識、技能、態度及び習慣についての基礎的な力を養うことをねらいとしています。遊びの指導、自立活動、生活単元学習の中で、様々な活動を通して、ルールを守ることや、集団の中で順番を意識すること、楽しめる活動を広げたり増やしたりすること等に取り組んでいます。

特に、生活単元学習では、休み時間や家庭で友達や教師、家族と楽しめるよう「みんなで遊ぼう」と題して、かくれんぼや魚釣り、宝探し、ダンス、トランプ、風船バレーなど各学年グループの実態に合わせた活動を行っています。



### 中学部

中学部では、毎年、総合的な学習の時間に「趣味を見つけよう」の単元で、余暇を楽しむために趣味を広げる学習を行っています。今年は「英語」、「ゲーム」、「球技」、「ダンス」の四つの種目の中から、自分の好きな活動や興味のある活動の一つを選んで、グループごとに活動をし、最後に発表会を行いました。みんなの前で発表し、友達の発表を見ることにより、楽しかったことを振り返ったり、次にやってみたいことを考えたりしています。

毎年、新しい活動に取り組み、3年間で3種類の活動を体験することができます。一人一人が自分に合った活動や楽しい活動を見つけたり、充実した余暇を送ったりすることに役立つことを願って取り組んでいます。



「ハロー ジョセフ先生  
アイム ユウキ」

### 高等部

高等部では、小学部や中学部の取組からさらに進路先や地域生活に生かしていくための支援をしています。「職業」や「家庭」、「自立活動」などの時間に自分の好きな活動や休日の過ごし方、計画的なお金の使い方、マナーなど、余暇につながる学習を取り入れています。

例えば、就業体験先では、昼休みなどの、することが決まっていない時間の過ごし方に課題が見えてくることがあります。何をして過ごすかを考えたり、落ち着いて過ごせる方法を見つけたりできることが必要になってきます。卒業後を想定し、日々の指導や支援の充実を目指しています。

5 休日していること  
(家族のために)  
洗濯物干し、お風呂洗い、  
テーブル拭き、食器拭きなどを回す

(自分の楽しみとして)  
運動、読書などを時間を決めて  
やっています。

6 今、自分が一番楽しいと思っていること  
本が大好きで読むことが  
うれしいと思います。

7 大人になったらしてみたいと思うこと  
お金をためて東京ドーム野球を  
見たい、海外旅行でサッカーの  
試合を見たいと思います。

【職業】 マイプロフィール